

令和元年度の“虹の町案内人”の活動を紹介します！！

県外観光ガイド視察研修会及び意見交換会【ガイドの資質向上のための事業】

*実施日：令和元年11月22日(金)

*場 所：秋田県湯沢市・横手市

*内 容：

他県の観光ガイドとの交流と、ガイドスキルの向上を目的とし実施しました。意見交換会では両ガイドの活動状況や課題などを共有し、交流を深めるとともに観光ガイドとしての意識を高めることができました。また、各訪問先では秋田県の歴史的な理解を深めることができました。限られた時間の中で、多くの場所を見学でき、充実した研修会となりました。

【湯沢市】「ゆざわジオパークガイドの会」によるガイド案内・院内銀山異人館・院内銀山御幸抗・意見交換会

【横手市】横手市増田まんが美術館・増田観光物産センター蔵の駅・山吉肥料店



活動検討会【ガイドの資質向上のための事業】

*実施日：令和元年12月19日(木)

*場 所：大石田町 おそば美登利

*内 容：現在の活動状況を把握し、今後の活動方針を定めるために実施をしました。町歩き案内や駅常駐観光案内の実績について、各研修会についての活動報告を通して年内の活動の振り返りをした後、次年度の活動につなげていくためガイドや駅整備、研修について反省・検討を行いました。

また、「大石田駅売店スタッフ」「地域おこし協力隊」の方にも参加していただき、外部の視点からの意見も取り入れることができました。

■総括（研修の成果・効果、課題、展望など）

今年度は町歩き・駅常駐の案内件数が過去3年間で最も多くなった。特に団体での依頼が多く、2人体制でガイドすることもあった。しかしながら、新型コロナウイルスの影響で2月からの駅常駐観光案内は自粛せざるを得なかった。また、4月に開催予定だった「大石田ひなまつり」も中止となり、合わせて毎年3月に実施している「ひなまつり研修会」も中止となってしまった。新年度になり活動を再開した際には、ガイドの存在の周知、レンタサイクルの推奨、大石田町の魅力の発信等に力を入れていきたい。

【ガイドから】

- ・案内の幅を広げ、中心部からは少し離れた「インスタ映え」するビューポイントを紹介したい。
- ・「JR大人の休日倶楽部」の時期に合わせてガイドのアピールをすると効果的だと思われる。
- ・新幹線で来られたお客様には、改札口でお出迎えするべきだった。
- ・研修会は町歩き案内の新たなヒントを得る良い機会なので、ぜひ継続して実施してほしい。

■ガイドの基本情報

活動エリア	大石田町内	
活動時期	年間通して活動	
ガイド登録者数	男性	9人
	女性	2人
申込窓口 予約方法	大石田町産業振興課 商工観光グループ / 大石田駅観光案内所 電話・FAX・メールにて予約可能	
ガイド料金	無料	
令和元年度のガイド回数 (町歩き案内のみ)	ガイド回数	28回
	観光客人数	478人

年間活動(行事・研修)

- 4月 大石田ひなまつり / 山形花回廊キャンペーン「山形日和」事業
- 5月 虹の町案内人 総会
平成 31 年度山形観光ボランティアガイド活躍推進モデル事業担当者会議
- 6月 村山地域観光ガイド協議会代表者会議
- 7月 山形県観光ボランティアガイド連絡協議会総会及び研修会
- 10月 大石田町新そばまつりボランティア活動
- 11月 秋田県湯沢市・横手市 県外研修
- 12月 村山地域観光ガイド協議会 活動紹介及び意見交換会
虹の町案内人 活動検討会



・大石田駅観光案内所常駐活動は、年間通して土日祝日に活動

ガイドさんからのメッセージ✉

最上川と詩歌の里「おいしいだ」を、私たち「虹の町案内人」がご案内いたします。町歩き案内では、かつて最上川を重要な交通路とし、舟運文化が栄えた歴史的背景や、松尾芭蕉、正岡子規、斎藤茂吉らをはじめとする文人が豊かに時を過ごした、ゆかりの地をご案内いたします。また、レンタサイクルもおすすめしており、町中心部から少し離れた「ビューポイント」や「インスタ映えスポット」なども紹介しております。新幹線やバスの待ち時間などがございましたら、ぜひご利用ください。

お問い合わせ先

事務局名 大石田町産業振興課 商工観光グループ
連絡先電話番号 0237-35-2111(内線146)